

2021年6月23日

報道関係各位

豊田信用金庫
西日本電信電話株式会社 東海事業本部

豊田信用金庫とNTT西日本がICTの利活用による 地域の活性化に向けて連携協定を締結

豊田信用金庫（会長 小木曾 鉦三）と西日本電信電話株式会社 東海事業本部（執行役員 東海事業本部長 安部 真弘、以下「NTT西日本」）は、両社の業務分野の特性を活かし地域社会や経済の活性化に貢献するため、下記の通り連携協定を締結いたしましたのでお知らせします。

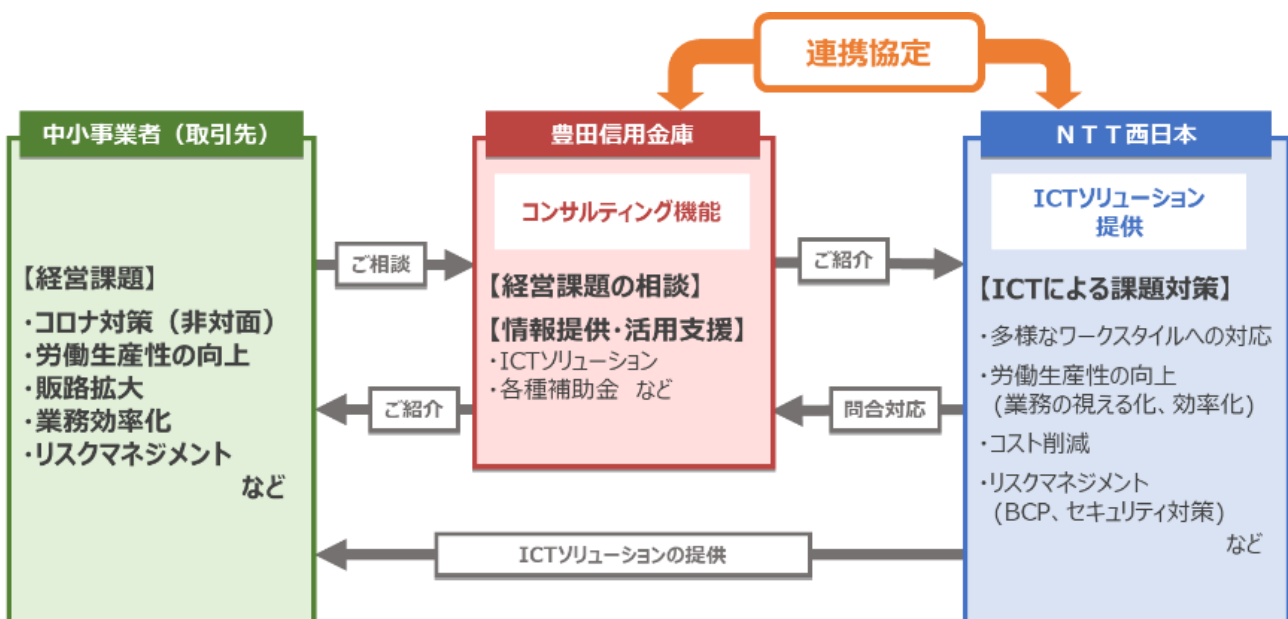
記

1. 連携協定の背景と目的

世界的な感染症の流行を受け企業は多くの経営課題を抱える中、豊田信用金庫では経営課題の相談や各種補助金の活用支援などを通して、愛知県を中心とした地域経済発展のため、地域の中小事業者における業務の効率化やコスト削減を通じた生産性向上などの課題解決に努めています。

このたび、豊田信用金庫のコンサルティング機能をより強化するため、各種ICTソリューションで地域社会の課題解決に貢献するNTT西日本と連携し、お互いの強みを活かして地域の中小事業者のDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進し、地域経済の発展にさらに貢献していくことを目的に両社で連携協定を締結しました。

<連携協定、連携イメージ>



2. 両社の役割

豊田信用金庫：

- ・ 地域の中小事業者（取引先）へのコンサルティング機能
└ 経営課題の相談、ICTソリューションや補助金等の情報提供および活用支援

NTT西日本

- ・ 各種ICTソリューションの提供

3. 今後の展望等

<豊田信用金庫>

NTT西日本と連携し、地域の中小事業者が抱える経営課題に対して、非対面チャネル、デジタル技術などを活用することにより、デジタル化支援を通じた課題の解決を図ります。

また、地域金融機関として、コンサルティング機能によるお客さまとの共通価値を創造することにより、地域経済の発展に貢献してまいります。

<NTT西日本>

NTT西日本は、さまざまな企業や地域社会の課題を解決する「ソーシャルICTパイオニア」として、地域に根ざした活動を通じたICTソリューションの提供とともに、お客さまの事業価値向上を提案し、地域社会の発展に貢献してまいりました。本連携協定で、豊田信用金庫のコンサルティング機能をICTの観点で強化するご支援をさせていただき、より地域密着で中小事業者のDXを推進できるよう両社で協力してまいります

4. 締結日

2021年6月23日（水）

<締結式の様子>



左側：豊田信用金庫会長 小木曾 鉦三 右側：NTT西日本執行役員東海事業本部長 安部 真弘

※ニュースリリースに記載している情報は、発表日時点のものです。現時点では、発表日時点での情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご注意をお願いいたします。

審査 21-305-1